

Ram Air Intake System

ラムエアインテークシステムNo. MSE959
取付・取扱説明書

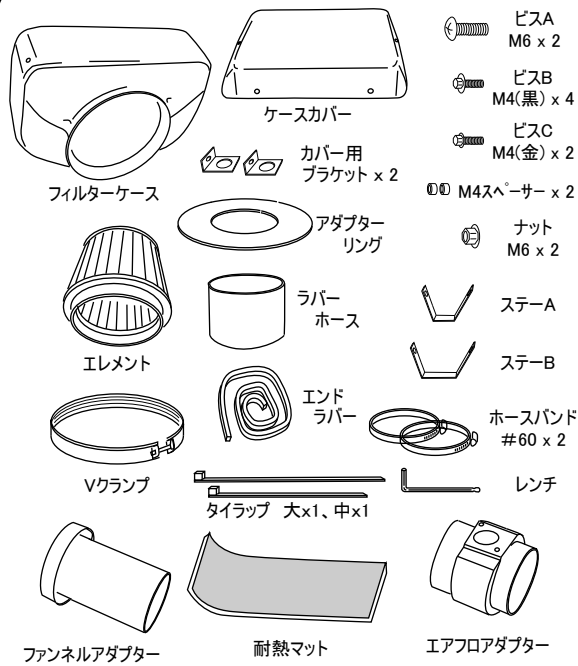
AutoExe
A New Driving Sensation
株式会社オートエクゼ
〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8
TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261

この度は、オートエクゼ ラムエアインテークシステムをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車輛に組み付ける前に行う作業、組み付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付の際には本書に従って作業を進めていただくようお願いいたします。また作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

適合車種:RX-8 (SE3P) 全車

- 本書に記載する説明にしたがって装着を行ってください。本書に記載する以外で、当製品の取付け上やむを得ない場合を除き製品の加工・改造・分解および、車両の改造は絶対行わないでください。
- 当製品の通常の取付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業の方々は自動車整備を専門に3年以上経験をされている方、または当該経験者の監督下で作業が可能な方を原則とします。
- 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダが発行の整備書を参考に作業を行ってください。
- 作業中に車が動き出さないように平坦な場所でパーキングブレーキ等をかけて確実に停車させてください。また、エンジンが完全に冷えてから作業を行ってください。
- 適合車種欄に記載する車両以外には絶対に取付けをしないでください。
- 製品は、原則としてクレームには応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、車体に改造が施されていたり、純正ではない部品が取付けられていたりした場合、または日常点検を怠ったために発生した事故などについては、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品は遮熱効果を最大限発揮させるため、インテークダクトとボンネットのクリアランスが最小限となる様、設計されており、車両の個体差によっては、ダクトケースとボンネットが干渉する場合があります。もし干渉が発生する場合は、ボンネットの高さ調整などを行ってください。

PARTS LIST

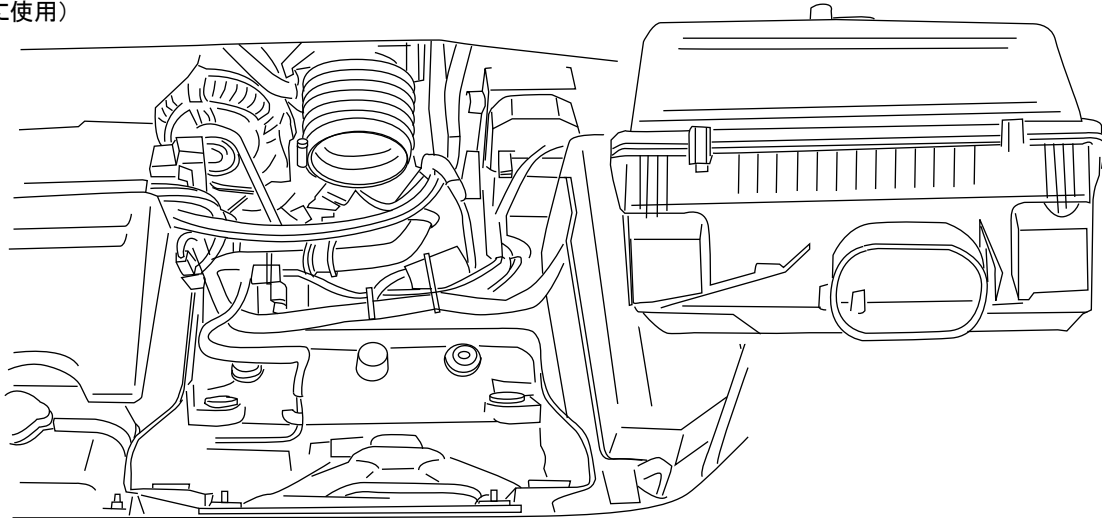


1: エンジンカバーを取り外します。

2: ノーマルクリーナーを取り外し、ノーマルケースに付いているソレノイドバルブ、バキュームチャンバーを取り外してからノーマルケースを取り外します。
ソレノイドバルブ、バキュームチャンバーは下側に付属のタイラップでまとめます。

3: ノーマルケースに付いているエンジンカバー取付け用のマウンティングラバーを外します。(取付け時に使用)

4: ノーマルケースについているエアフローセンサーを取り外します。
(取付け時に使用)



ラムエアインテークシステムの取付け

注) 各作業は仮止めで行い、位置が決まってから増締めを行った方が容易です。

1: 付属パーツを右図を参照して組み立てます。

2: ケースカバーにノーマルエンジンカバー用ブラケットを取り付けます。(ビスAとナットを使用)
ノーマルクリーナーケースから外したマウンティングラバーをブラケットに取り付けます。

3: ケースカバーをフィルターケースに下図を参照し①～④に順番でビスBで仮組みします。
③と④を取り付ける際、間にステーを挟んで取り付けます。

4: ラジエーターカバー上部に付属の耐熱マットを貼り付けます。
(フィルターケースの下に敷くように配置します)

5: 組み付けたクリーナーASSYをノーマルサククションホースに差し込み、ステーをボディの下図矢印部に取り付けます。

6: 各部増し締めを行います。ケースカバーのビスは締め込み過ぎないようご注意ください。
同時にエアフローセンサーのカプラーを取り付けます。

7: ノーマルのエンジンカバーを取り付けます。マウンティングラバー部にグリスなどを塗布して取り付けます。
無理に力をかけるとブラケットが曲がりますので脱着の際はご注意ください。

※ファンネルアダプターとアダプターリングの間はエンジン高負荷時に前後にスライドする構造となっております。

